

札幌市手をつなぐ育成会セミナー 2018

一般社団法人 札幌市手をつなぐ育成会
〒060-0808 北海道札幌市北区北8条西6丁目2-15

助成事業の概要

今回のセミナーは、「知的・発達障がいに関する正しい理解を深めると共に、彼らの権利を擁護する真の支援者となるために何が必要かを学ぶこと」を目的に開催しました。

セミナーをとおして参加者が、現在の福祉施策の課題を把握し、その改善に向けての方策を知ることや、知的障がい・発達障がいの特性についての正しい知識や適切な支援方法を知ることにより、親や支援者（施設関係者）の専門性や資質の向上が図られ、質の高い支援が行われることをめざしました。

このことにより、障がい者への差別が解消され、有益な合理的配慮の提供を可能にする環境づくりが促進されることが考えます。開催時期は、参加者が参加しやすい3月下旬の祝日とし、テーマを『ともに生きる』みんな輝く街』として、午前午後にわたり、二人の講師から講演いただくこととしました。

事業の成果

今回のセミナー開催には、札幌市と札幌市教育委員会、北海道教育委員会からの後援をいただくことにより、行政機関への理解啓発と共に、連携も図られました。

参加者の内訳は、障がい福祉関係者、特別支援教育関係者並びに一般の方が32名、育成会の会員が75名、合計107名でした。アンケートには、福祉関係者からは15名の回答があり、「福祉関

係の仕事をするにあたって、医療・介護・障害など様々な知識が、必要であると感じた。また、制度についても学ぶことが大切であり、定期的にこういった講義を聞くのは、良い機会となった。」など、日々の業務を振り返り、今後の支援の充実につなげていこうとする声が多く寄せられました。また、教育関係者（9名回答）からは、「詳しい資料は良かった。自分からかかわりが難しい人は、障がいの有無にかかわらず、老化がすすむのがわかった。」。知的障がいやASD当事者からも、「たのしかった。」「とてもためになるセミナーをありがとうございました！！。」との声寄せられました。さらに、保護者（22名回答）からは、「とても良かった。自分の老後も心配だが、子どもも年をとるという事を、あまり考えていなかった。ので、頭の中に入れて、今後いろいろ考えていきたいと思いました。」「吉川先生は育成会の活動を応援して下さいありがとうございます。具体的な例をもとにユーモアを混ぜながらも大切なことを教えていただきました。平日に小さい子をもつお母さんにぜひ聞いてほしい内容でした。涙が出るようなエピソード（文）もたくさんあって栄養をいただきました。」などの声寄せられ、参加者の多くは、両講師から様々な有用な情報を得るとともに、勇気や元気をいただくなど、セミナーの所期の目的を達成したと考えます。

成果の広報、公表

今回のセミナーの開催については、事前に当育成会のHPで告知し、開催後には、毎月発行して

いる広報誌（はげみ）に掲載し、公演内容の概要や参加者の感想等を 1400 名ほどの会員に紹介しました。

また、今回のセミナーの内容を「育成会セミナー 2018 報告書」として冊子にし、印刷後に全会員に送付する予定になっています。

さらに、報告書を札幌市等の行政機関や主たる福祉施設等に配布し、広く理解啓発を図りたいと考えています。

■ 今後の展開

今回の参加者からは、「同様の内容でまたお願いします。」「障がい者を雇用している一般企業の方の話聞いてみたいです。」「自己肯定感が高められる、また、他の方達とつながり合えるセミナーを希望します。」「きょうだい児に対してどのようにしていくか。」「今回の講師同様、本音実情の聞ける講師を希望します。障がい者福祉施設の実態等。」などの声が寄せられていることから、今後、セミナーを開催するにあたってはこれらの意見も参考にしながら、テーマや内容、講師を選定したいと考えています。

来年は当育成会の設立 60 周年の年でもあり、会員の要望も把握しつつ、今回のセミナーの成果を生かしたセミナーを開催したいと考えます。